

令和5年12月12日



光が丘第二中学校 学校だより

TEL 3976-9202 FAX 5383-3608

<https://www.hikarigaoka2-j.nerima-ky.ed.jp>



## 「教育」は「共育」

校長 山田 美鈴

「師走」となりました。「師走」の語源は諸説あります。「師馳す」が変化し、普段は落ち着いている「教師」が走り回るほど忙しいということから「師」を教師とする説があれば、年の暮れに僧侶を呼んでお経をあげてもらう習慣から、僧侶が忙しく走り回るということで「師」を僧侶とする説もあります。いずれにせよ、12月のみならず常に走っている躍動感が本校にはあります。それは生徒と共に過ごす時間の充実感につながっています。本校生徒のおかげで、有意義な毎日が送れていると感謝しています。今年もよい年の締めくくりとなりそうです。

さて私にとって町カフェで思索にふけたり、読書に勤しんだりする時間は至福のときです。先日も、とあるカフェで読書していたら、隣に小学6年生と思われる子と母親が座りました。店に入るやいな子どもは塾のワークブックを広げ、必死に問題を解き始めました。母親はというと、スマホを片手に何やら夢中でメールチェックしている様子。全く会話もなく時間が過ぎていると思うと、突然「今度のテストでひどい点数とったら大変なことになるよ!」と強烈な一言。子どもは黙って問題に向き合っていました。おそらく中学受験に向けて勉強しているのだと思いますが、隣で私は「どうか勉強嫌いにさせないで」と祈るような気持ちでひたすら見守っていました。

本来誰も生まれながらにして学ぶことが好きなのはです。小さい子どもが何度も同じ絵本を読んで喜ぶように、「なるほど」という瞬間をどれだけ経験しているか? また大人が経験させているか? ではないでしょうか。人に「やりなさい」と命令されることを嫌う中学生にとって、「成績が悪いと良い人生が送れない」等と言うのは、ある意味脅し文句と言えます。自己肯定感が傷つき、勉強嫌いになるだけでなく、自分は親から認めてもらえない存在だと自信を無くしてしまいます。カフェでの親子で考えれば、子どもと一緒に問題に向き合って解いてみるような和やかな雰囲気であってほしいのです。「勉強しなさい」と何遍も説教するより、大人が学ぶ姿勢を子どもに見せていく方が、効果的であると私は思います。

「教育」は「共育」とも言います。大人が成長する姿を子どもは見えています。人生100年時代! 私も光が丘第二中学校の生徒に負けないように、自分自身を磨き、学び続けていきたいと決意しています。

## ～ 生徒の活躍 ～

\* 歯・口の健康に関する図画ポスターコンクール

中学校 ポスターの部 歯科医師会賞 **2年 女子**

\* 子どもたちを健やかに育てる運動推進カレンダー原画

入選 **1年 女子 2名 3年 女子**

\* 東大泉かるた同好会 F級 第3位 **2年 女子**

\* 全国中学選抜レスリング選手権大会 準優勝 **3年 男子**

\* 税の標語コンクール 全国間税会総連合会 入選 **3年 女子**

\* 税の作文コンクール 練馬東納税貯蓄組合連合会会長賞

**3年 男子 1名 女子 2名**

\* ジュニアリーダー養成講習中級 修了 **1年 女子**

\* 朝ご飯コンクール 銅賞 **1年 男子**  
奨励賞 **1年 女子 5名**

## ～ 小中連携の取組あれこれ ～

<クリーン運動> 11月1日(水) 5時間目

本校1年生と光が丘春の風小学校6年生が共に協力して地域清掃を行いました。「通行人の邪魔にならないように」と声をかけながら交流する姿が印象的でした。



<あいさつ運動> 11月28日(火)～30日(木)



ふれあい月間恒例のとなり  
ましたあいさつ運動。春の風  
小学校6年生と本校生徒会本  
部役員、専門委員会委員長が  
朝校門前で元気のよいあいさ  
つを行い、爽やかな一日を迎  
えることができました。

### <学校応援団まつり> 12月2日(土)

春小学校応援団主催のお祭りに、本校生徒の有志がボランティアとして参加しました。コロナが開けて久しぶりの開催となり、本校生徒も楽しんで参加していました。



### <算数リトルティーチャー> 12月7日(木)

三者面談期間の午後を利用して、春小2、3年生希望者に算数の学習補助を有志が担ってくれました。小学生は大きいお兄さん、お姉さんを相手にかけ算九九を一生懸命披露していました。



光が丘春の風小学校と本校では、令和3、4年度の2年間にわたり、練馬区教育委員会教育課題研究校の指定を受け、小中一貫教育に関する研究を進めてまいりました。その研究はいわば出発点であり、義務教育9年間の連続した学びを充実させるためにも「目指す15歳の姿」をさらに追求し、より一層2校の連携を深めてまいりたいと思います。

### 光が丘第二中学校生徒としての誇りを胸に

～面接練習所感～

12月に入り、3年生を対象に面接練習を校長・副校長が面接官となって行っています。受験期の面接試験の練習という目的だけでなく、卒業までに一人一人と個別の時間をとり、それぞれの卒業後の進路に向けて成長を願う機会とするものです。

面接の中で「あなたの通う中学校はどのような中学校ですか？」と聞くと、多くの生徒が「日本一を目指している学校で、私の誇りです！」と笑顔で答えてくれます。以下10月の学校だよりで紹介しましたが、その思いを全校生徒が感じてくれていることを実感します。(以下再掲載)

「私は、光二中を日本一の学校にしたい、そう思っています。これは別に全国的に有名になることを指しているわけではありません。私が思っていることは、この学校の生徒一人一人が誇れる学校にすることです。自分にとって日本一の学校が光二中だと言える人が増えればよいと思います。この修学旅行が大成功し、全員にとって最高の思い出になれば、光二中を誇りに思える人が増えると思います。」

この3年生の思いは、全校生徒に伝えました。1、2年生もその気持ちに伝えるべく、具体的な活動を積極的に行っています。各種専門委員会でも、今までにない取組を計画しようとしている委員会があり、活気に満ちあふれています。

1年生学級委員会では、しっかりと元気な声であいさつをしようと、朝のあいさつ運動を独自に開始しました。また2年生も学級委員、各専門委員会の委員長、生徒会役員をはじめ有志が正門前に立ち、元気なあいさつをしてくれています。しかも日が経つごとに、人数が増えています。

このような生徒に囲まれて生活できる喜びを実感する毎日です。私も引き続き登下校時に正門前でのあいさつを励行してまいります。

(雨ニモマケズ、風ニモマケズ、雪ニモ夏ノ暑サニモ・・・ By 宮沢賢治「雨ニモマケズ」)

<2年生のあいさつ運動の様子>



保護者の皆様へのお願いとお知らせ

\*11月27日(月)より、音楽科教員として こじま たいせい 小島 大生 教諭 が本校に着任いたしました。1学年副担任です。よろしくお願い申し上げます。

年末年始を迎えるにあたり

\*冬季休業期間中の電話応答時間は8:15~16:45となります。

\*令和5年12月29日(金)~令和6年1月4日(木)は学校休務日とさせていただきます。校内の出入りもできません。緊急の連絡がある場合には以下の番号にご連絡ください。

080(7797)8848

\*1年のうちで最も賑やかな時期となります。冬休みは家族団欒の有意義な時間をお過ごしいただき、くれぐれも事件や事故などに巻き込まれませんよう、十分ご注意ください。

令和5年度3学期の主な行事

1月 9日(火) 始業式	2月 6~7日 生徒作品展	3月13日(水) 学びのプロジェクト
13日(土) 百人一首大会	6日(火) 新入生説明会	19日(火) 卒業式
16~18日 2年スキー移動教室	10日(土) 授業公開日	25日(月) 終了式・離任式
23日(火) 1年区連合ダンス	26~28日 学年末考査	

\*3年生はそれぞれに入試日程が入ります。ご確認ください。